

禁煙支援 新時代 Vol.9

わかる・できる・てがるに楽しく!
職域・地域・教育・医療現場での
禁煙支援ノウハウ

●禁煙支援研修会 ●第204回禁煙アドバイザー講習会 in 島根

2016年9月4日(日) 9:30—17:00 (受付9:00—)

松江市保健福祉総合センター 3階

松江市乃白町32-2 電話:0852-60-8156

参加費(昼食代を含む)

医療従事者5,000円、一般1,000円

無料託児あり(1歳—就学前児対象 先着10名)

参加申込締切:8月26日(金)

締切までに参加申し込みをなさった方には、昼食をご用意しますので
早めにお申し込みください。詳しくは、裏面の参加申込書をご覧ください。

単位認定(申請中)

①日本医師会認定産業医研修・生涯研修専門 3単位

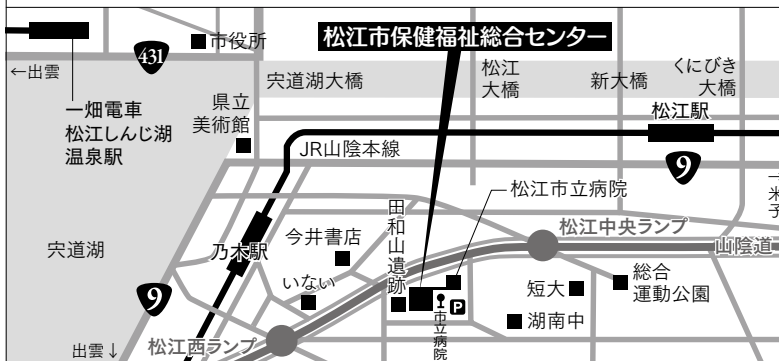
②島根県医師会生涯教育講座 5.5単位

③日本禁煙科学会 認定禁煙支援士 認定講習会受講点 2点

④日本薬剤師会研修センター受講点 4点

⑤日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定指定講座 4単位

●⑤の申請時、④のシールを提出する必要がありますので④のシールを他の用途との併用はできません。1人に2枚のシールを提供することもできません。



バス「市立病院」下車。P 駐車場:松江市立病院と共用。駐車券を会場にお持ちください。

主催:日本禁煙科学会、禁煙マラソン、禁煙健康ネット(KK)山陰

共催:松江市、島根産業保健総合支援センター、しまね子どもをたばこから守る会

後援:島根県、島根労働局、島根労働基準協会、島根県教育委員会、松江市教育委員会、島根県医師会、松江市医師会、島根県小児科医会、島根県薬剤師会、島根県歯科医師会、松江市歯科医師会、島根県歯科衛生士会、島根県看護協会、朝日新聞松江総局、山陰中央新報社、NHK松江放送局、TSK山陰中央テレビ、山陰ケーブルビジョン、BSS山陰放送、健康日本21推進全国連絡協議会

9:30—10:00

開会のあいさつ/オリエンテーション

10:00—11:30

[講演]禁煙支援講座

禁煙支援基礎講座

春木宥子……松江記念病院健康支援センター顧問

禁煙の心理学講座「やる気を引き出す禁煙支援」

東山明子……畿央大学大学院健康科学研究科教授

11:40—12:30(昼食付き) 共催:PFIZER

[昼休み—ランチョンセミナー]

禁煙支援最新情報

高橋裕子……京都大学医学部健康情報学特任教授

12:40—14:40

[特別講演]

がんを遠ざける生活習慣

津金昌一郎

……国立がん研究センター・社会と健康研究センター長

14:40—16:10

[各領域の活動報告]

島根におけるたばこ対策の取組み

①島根県のたばこ対策の取組みについて

杉谷光朗……島根県健康福祉部健康推進課主任

②松江市職員の喫煙対策の取組み

汐見良枝……松江市役所総務部職員厚生課

③全国健康保険協会島根支部の取組み

島袋和良……全国健康保険協会島根支部企画総務グループ長

④禁煙治療—耳鼻咽喉科の立場から—

堀江貴……堀江耳鼻咽喉科院長

⑤島根県薬剤師会の取組み

大庭信行……高津オオバ薬局

⑥健康な会社を目指して

片寄敏朗……(株)真幸土木代表取締役社長

⑦健康市民活動の取組み

酒向武……(ほすび(自分の健康を守る会)代表

⑧禁煙生活とダイエット(禁煙体験者)

江藤潤……(株)真幸土木工事課長

16:15—16:30

Q&Aタイム

参加者からの質問に研修担当スタッフが即答し、
日頃の疑問を一気に解決します。

16:30—17:00

閉会のあいさつ

日本禁煙科学会認定試験(希望者のみ)

禁煙支援 新時代⑨

わかる・できる・てがるに楽しく！
職域・地域・教育・医療現場での
禁煙支援ノウハウ

- 禁煙支援研修会
- 第204回禁煙アドバイザー講習会 in 島根

今年も禁煙支援研修会の時期が廻ってきました。喫煙の健康影響が明らかになり、更に受動喫煙の健康への影響も明らかになり、「健康日本21」、「健康増進法」、「たばこ対策世界枠組み条約」のもと、たばこ対策が進められてきました。更に「がん対策推進基本計画」、「健康日本21(第二次)」では、喫煙率や受動喫煙率の目標値が示され、昨年6月には労働安全衛生法改正により職場の取組み課題として「受動喫煙の防止措置をとる」ことが義務付けられたところです。

昨年から今年初めにかけて、松江市内の保育園でオリジナル人形劇「たばこは危ないよ!」を上演する機会を頂きました。幼保園(幼稚園・保育園)の先生が「喫煙者のいる家庭は、すぐにわかります。子どもを抱っこした時にたばこ臭いし、洗濯物も臭うんです!」とお話されたのは、驚きでした。喫煙家庭のペットのがんも多いことが報告されています。たばこの煙の残留物による“三次喫煙”に、強力な発がん物質であるニトロサミンが含まれ、喫煙後の室内に長期間残留するためです。

家・建物の外でたばこを吸っても、肺に入ったたばこ煙を室内では呼吸と共に吐き続けますので、家族も職場の仲間も受動喫煙となっています。4時間前に吸ったという方でも、禁煙外来で呼気CO濃度を測定しますと、非喫煙者のレベルにはなっていません。2013年の産業医大・大和教授の実験では、喫煙したら有害物質は40分以上も呼気から吐き出されることが検証されたのです。そして、子どもは受動喫煙で

酸素不足をきたし、体や脳の成長に影響することが明らかになっています。

今年の禁煙週間のテーマは「2020年、受動喫煙のない社会を目指して～たばこの煙から子ども達を守ろう～」でした。受動喫煙をなくすには、吸えない環境を作ることはもちろん、喫煙率を減らすことが必須です。

しかし、喫煙ゼロは簡単ではありません。禁煙チャレンジのきっかけをつくり支援すると共に、就業時間は禁煙・敷地内禁煙・建物内禁煙など、粛々と進めて行くことが大事です。今回は、「職場の受動喫煙ゼロを達成した企業」からの報告をお願いしました。沢山のヒントを頂き、禁煙支援を受ける側も支援する側も双方にWIN-WINの輪が広がって行くことを期待しています。

春木宥子

しまね子どもをたばこから守る会代表
松江医師会禁煙活動推進委員会委員
島根県医師会たばこ対策委員会委員
日本禁煙科学会評議員

参加申込書.....ファックスまたは電子メールでお申し込み下さい。 ※ご記入の内容は本事業の参加人数の把握目的以外には使用しません。

氏名

職種(該当するものを○で囲んで下さい)

医師 歯科医師 薬剤師 看護職 歯科衛生士 その他

ファックス番号またはメールアドレス

無料託児希望(1歳—未就学児対象 先着10名).....ご希望の際は、お子様の人数・年齢、電話番号をご記入下さい。

人数	年齢	歳	か月	電話番号
		歳	か月	
		歳	か月	

【参加申込先:しまね子どもをたばこから守る会】

申込締切:8月26日<金>

ファックス—0852-21-2903 電子メール—shimane-nosmoke@sayonaratabaco.net